

# アジア・アフリカ学術基盤形成事業セミナー実施報告書

平成21年3月18日

独立行政法人日本学術振興会 殿

<コーディネーター  
立命館大学産業社会学部・荒木穂積>

セミナー実施報告書を次のとおり作成しましたので提出します。

セ ミ ナ ー 名		第2回「東アジア発達障害児の治療教育プログラム開発に関するセミナー」
開 催 期 間		平成21年3月6日 ~ 平成21年3月9日(4日間)
開 催 地		日本、京都市、立命館大学衣笠キャンパス
日本側責任者	氏 名	荒木 穂積
	所属機関・職名	立命館大学産業社会学部・教授
開催責任者 (日本以外の場合)	氏 名 (英文)	
	所属機関・職名 (英文)	
<p>セミナーの概要及び成果</p> <p><b>【概要】</b> (セミナーの目的、本会経費により参加した参加者の役割や貢献についても示してください) 東アジア地域(ベトナム・中国・日本)の専門家、若手研究者が 発達障害児の社会的・教育的状況、治療教育プログラム開発の研究状況を報告・協議し、交流を行うとともに、発達障害児のニーズ調査についての報告と事例検討が行われる。第2回にあたる今回は、各国における予備調査の進捗状況の確認と結果の検討,ならびに今後の本格的な調査に向けての具体的な計画を立案する。今回ベトナムからは、ハノイ・ホープセンター長である Nguyen Quynh Son 氏を新たに招聘し、施設の現状と課題について報告をしてもらう。また中国の新たな研究者として、沈勇強氏と呉国宏氏を招聘し、中国でのニーズ調査の広がりをはかりたいと考えている。また、公開のセミナーでは、成果の公開に加え、日本の自閉症治療教育プログラムについての現状についての報告と討論がなされる予定である。なお、最終日には、施設見学も予定している</p> <p><b>【期待される成果】</b> 日本・ベトナム・中国3か国の研究者が一同に会することによって各国の発達障害児の教育・福祉分野の実情把握と研究交流がすすむことが期待できる。また、大学院生をはじめ多くの若手研究者が参加しやすいよう形態を工夫し、多くの若手人材を投入し、将来的な研究ネットワークへと展開することが期待できる。特に今回は、発達障害児のニーズ調査の予備調査の進展を確認し、具体的な課題を鮮明にすることが期待できる。</p>		

**【成果】**

日本・ベトナム・中国3か国の研究者が一同に会することによって各国の発達障害児の教育・福祉分野の実情把握と研究交流を進めることができた。

共同研究の推進に関わっては、日本からは井上が、大学で行われている発達障害児の治療教育(療育)に関する取り組みを紹介するとともに、前田が発達障害児を持つ親に対する特別なニーズに関する予備調査結果を報告した。中国からは黄が、やや異なる視点からではあるが、発達障害児のニーズに関わる調査の報告がなされた。発達障害児に関わるニーズの日本と中国における共通点と相違点がそれぞれ明らかになったと言ってよい。また、ベトナムからは Son が、発達障害児の置かれている現状に関する報告を行った。それらに基づく議論を通じて、各国での共同調査の足がかりを得ることができた。なお、日本からの報告を、主として大学院生がになったことで、若い世代における、新たなネットワークへの発展が期待される。

公開のセミナーにおいては、日本の現状に関する報告(荒木)、中国とベトナムからの報告(黄・Son)に加えて、日本からは、実際の療育現場(発達障害者支援センターと特別支援学校)から三つの報告がなされた(各現場の指導員並びに教員)。とりわけ、中国とベトナムからの参加者にとっては、療育の実際に関する報告を聞くことができ、自国での実践への応用や、自国の実践との比較検討にとって、有意義であったと言ってよいだろう。さらに、療育現場の一つである発達障害者支援センターに見学に行くことができたことも、日本を含む各国の参加者にとって貴重な経験になった。

**参加者リスト**

(形式は任意。経費負担の別により区別すること。<A:セミナー経費から負担。B:共同研究・研究者交流経費から負担。C:本事業経費からは負担しない。>)

氏名	所属・職位	経費区分
荒木穂積	立命館大学産業社会学部・教授	C
竹内謙彰	立命館大学産業社会学部・教授	C
望月昭	立命館大学文学部・教授	C
荒木美知子	大阪女子短期大学幼児教育学科・准教授	C
井上 洋平	立命館大学大学院社会学研究科・博士後期課程院生	C
前田明日香	立命館大学大学院社会学研究科・博士後期課程院生	C
荒井庸子	立命館大学大学院社会学研究科・博士後期課程院生	C
趙没名	立命館大学人間科学研究所研究員	A
張鋭	立命館大学大学院社会学研究科・博士後期課程院生(上海在住)	A
Nguyen Thi Hoang Yen	ハノイ師範大学障害児教育学科・学科長	A
Nguyen Quynh Son	ハノイ・ホープセンター・センター長	A
Nguyen Duy Cuong	ハノイ師範大学特殊教育訓練開発センター・助手	A
Dinh Nguyen Trang Thu	ハノイ師範大学障害児教育学科・講師(滋賀大学留学中)	A
Nguyen Thi Cam Huong	ハノイ師範大学障害児教育学科・講師(和歌山大学留学中)	A
黄 辛隠	蘇州大学・教授	A
沈 勇強	上海師範大学・助教授	A
呉 国宏	復旦大学・助教授	A
黒田学	滋賀大学教育学部・准教授	C

日程及び課題（セミナー関連資料があれば添付すること）

別途、下記の資料を添付いたします。

1. 全体スケジュール（メール添付あり）
2. 3/6-7 開催セミナー配布資料【日本側資料のみ】（メール添付なし）
3. 3/8 開催セミナープログラム（メール添付なし）
4. 3/8 開催セミナー配布資料（メール添付なし）
5. 3/8 セミナーの様子（写真画像）（メールのみ添付）